

梯子ホルダー(アルミ)

鉄骨柱にアルミ梯子・鉄骨タラップを取付けるための金具です。
 鉄骨柱への取付けは付属のベルトで行い、ピースの溶接は不要です。
 アルミ梯子(ANT-3.0・ANT-4.0・ANT-5.0・TB-35S・TB-45S)
 鉄骨タラップ(TT-1.4・TT-2.1)専用です。
 他のアルミ梯子等は使用しないで下さい。

梯子ホルダー TB-H...4.8kg



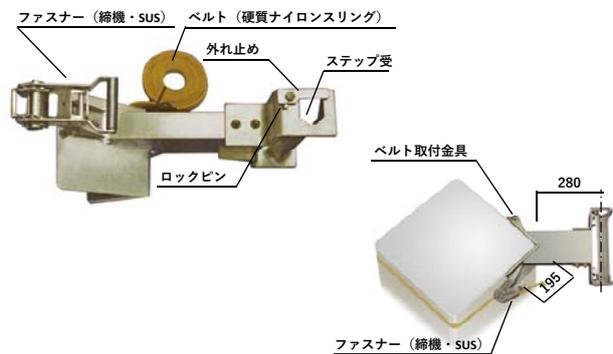
■梯子ホルダー適用鉄骨柱

種類	コラム	H鋼
巾(mm)	750以下	250以上
高さ(mm)	750以下	250以上
外周(mm)	3,000以下	3,000以下

*適用以外の鉄骨柱に使用しないで下さい。
 *オプションのベルトをつけることにより、1mのコラム柱に対応できます。
 *鉄骨タラップと梯子ホルダーを接続する時に使用する金具です。

◆取付方法

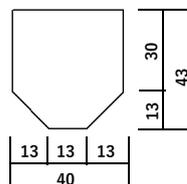
- ①梯子に梯子ホルダーを設置します。
 - ・梯子の端部から2ステップ目に取付けて下さい。
 - ・梯子ステップに、梯子ホルダーを引っ掛け、ハズレ止め金具をロックします。
- ②鉄骨柱に設置します。
 - ・鉄骨柱の角部に乗せ、ベルトがねじれたり、もつれたりしないように巻き付けて下さい。
 - ・ベルトはファスナーの巻取ドラムに通して下さい。
 - ・ファスナーを動かすと、ベルトが巻き取れます。



■使用可能な梯子寸法

●ステップ(踏棧)の断面形状

この大きさに収まる形状



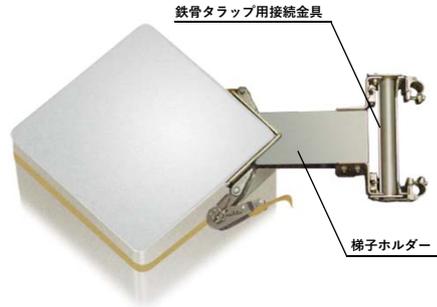
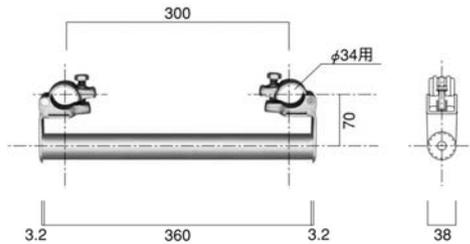
●支柱(縦棧)の内々寸法

370mm以上



鉄骨タラップ用接続金具

接続金具 TT-H...1.4kg



*鉄骨タラップと梯子ホルダーを接続する時に使用する金具です。

図1)

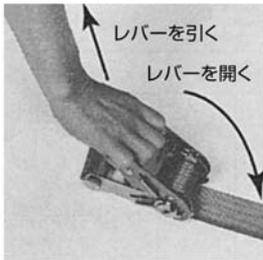


図2)

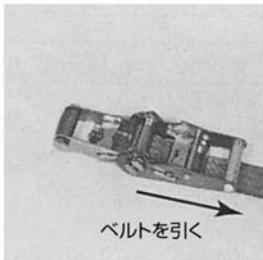


図3)

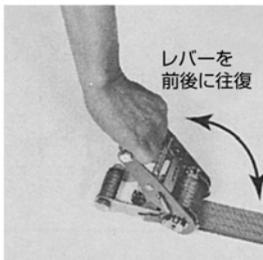
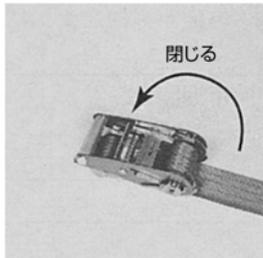


図4)



◆ ベルトの操作手順

■ 締めつけ方

- ① 開放レバーを引きながら操作レバーを図1の矢印方向いっぱい倒すと、ファスナー（締機）のドラムブレーキが解除されます。
- ② 次にベルトをいっぱいまで引き出します。[図2参照]
- ③ ベルトを巻取ドラムに通し、たるみがとれる程度まで引張る。（ベルトは下から上へ通す。）
- ④ 操作レバーを前後に繰り返し操作すると、強く締まります。[図3参照]
（開放レバーは、自動的に所定位置に戻りますが、ベルトのたるみが大きくなうちは、ドラムの巻取側ベルトが正しく巻き取られるように、指でドラム上のベルトを軽く押さえてガイドして下さい。）
- ⑤ 操作レバーを矢印の方向へ倒せば操作完了です。[図4参照]

■ ゆるめ方

安全を確認した上で、図1のように、開放レバーを引きながら操作レバーを操作し、巻取ドラムのブレーキを解除して下さい。

警告

必ず間隔保持材の左側からベルトを通してください。右側から通すと、危険です。